

租税法系

科目名・単位数	相続税法 2単位	科目分類	租税法系	発展科目
配当年次	1年次・秋学期・昼 2年次・春学期・夜	担当教員	ひろき じゅんいち 廣木 準一	
履修形態	選択必修			
授業概要	<p>相続税制度を体系的に学習する。</p> <p>相続税法は、相続、遺贈より財産を取得した者に課される「相続税」及び贈与により財産を取得した者に課される「贈与税」の二税目について規定している特異な税法である。相続税は、基礎控除等の改正もありこれまでよりも多くの相続人に関するものとなっており、理解を深める重要度が増している。相続税法の基本から事業承継税制や高齢者から若い世代への保有資産の移転に係る制度についても学習する。</p>			
到達目標	<p>相続税法の基本的構造を理解する。現実の判例等を読みこなし、事実関係を適切に把握し、法律の適用の仕方を理解する。</p>			
授業方法	<p>講義形式及び録画による講義と課題の提出の授業で実施する。条文の確認を講義において行う。確認テストを適宜行う。</p>			
事前・事後学習	<p>教科書と条文（判例を配布した場合は、その判例）の該当箇所を読んでおくこと 事前・事後学習の時間：それぞれ60分</p>			
成績評価の方法	<p>確認テスト（80%）及び平常点（20%）で評価する。</p>			
フィードバックの方法	<p>テストについては、授業時間内に簡単な解説をする。</p>			
履修上の注意	<p>最低限の法律の素養があること（法令と通達の違い、条・項・号の読み方が分かっていることなど）</p>			
授 業 計 画				
第1回	相続税法等の沿革とその課税方式			
第2回	相続税及び贈与税の計算の仕組み			
第3回	相続税の納税義務者と課税範囲 (相続税法第1条の3及び第2条)			

第 4 回	財産の所在
第 5 回	相続税の課税財産 (課税財産についての総論及びみなし相続財産の趣旨)
第 6 回	みなし相続財産 (生命保険金や退職手当金など)
第 7 回	相続税の課税価格 (課税価格の計算の仕組みなど)
第 8 回	相続税の非課税財産・債務控除等
第 9 回	財産の評価 (概要 土地・建物等)
第 10 回	財産の評価 (非上場株式等)
第 11 回	小規模宅地等についての相続税の課税価格の計算の特例 非上場株式等についての相続税の納税猶予及び免除 (いわゆる事業承継税制)
第 12 回	贈与税の納税義務者と課税範囲、相続時精算課税制度 (相続税法第 1 条の 4 及び第 2 条の 2) みなし贈与財産 (生命保険金等、低額譲受、債務免除など)
第 13 回	非上場株式等についての贈与税の納税猶予および免除 (いわゆる事業承継税制)
第 14 回	住宅取得等資金の贈与及び教育資金の一括贈与と贈与税の非課税
第 15 回	全体のまとめ
テ キ ス ト	土屋重義、廣木準一他『ベーシック租税法 (第 2 版)』 同文館出版 (株) 2 0 1 7 年
参 考 図 書	日本税理士会連合会編集 税法六法 (株ぎょうせい (税法は、必携))